

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5・6年度 白川・緑川の流域治水に関する調査検討業務
業 務 概 要	流域治水検討 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 三保木 悦幸 熊本市東区西原1丁目12番1号
契 約 年 月 日	令和 5年 6月 8日
契 約 業 者 名	(一社) 北部九州河川利用協会
契 約 業 者 の 住 所	福岡県久留米市宮ノ陣3-8-8
契 約 金 額	9,460,000円(税込み)
予 定 価 格	9,526,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	緑川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 6月 9日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 7月31日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5・6年度 白川・緑川の流域治水に関する調査検討業務
2. 履行場所 白川・緑川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡県久留米市宮ノ陣三丁目8番8号
会社名：一般社団法人北部九州河川利用協会
電話：（0942）－34－6733
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、白川及び緑川水系を対象に、流域治水を進めていくうえでの課題や行政・住民の役割分担等を考慮しつつ、地域と連携・協働して流域治水の意義と課題の解決策を探るための試行を行うものである。

- 2) 業務の内容

- ・流域治水の取り組みに関する調査・検討 1式
- ・河川改修に伴う課題の検討 1式
- ・河川改修後の河道応答のモニタリング調査 1式 等

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」において総合的に優れていたこと、及び特定テーマの「白川・緑川流域における流域治水の取組みに関する調査・検討に対する留意点」に対する技術提案について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所 流域治水課長